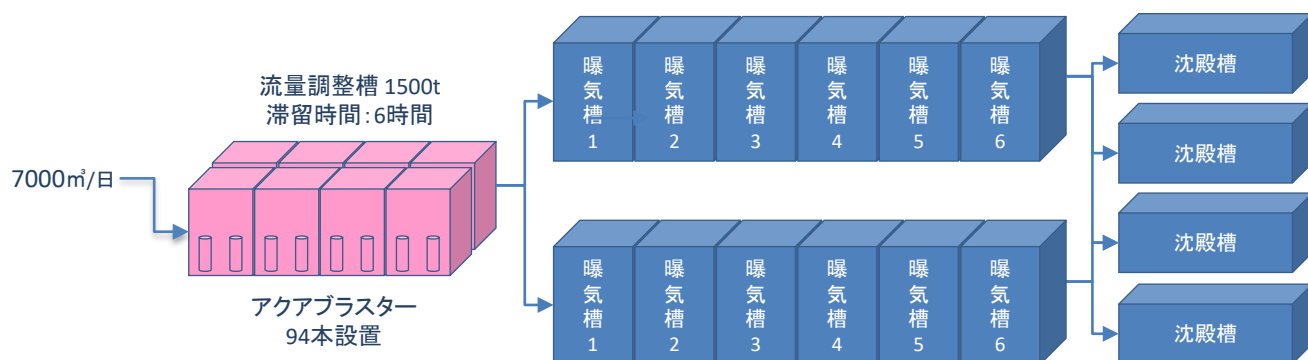
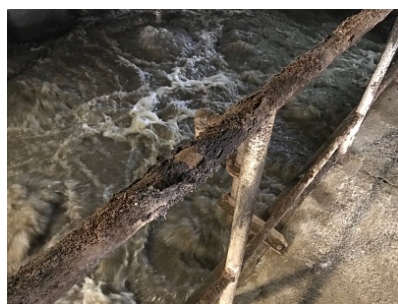


食品コンビナート 排水処理場改善レポート

納入年月日	2012年12月
場 所	兵庫県神戸市
生 産 物	各種工場から流れてくる排水の処理
課 題	調整槽の腐敗と沈殿槽の汚泥浮上と余剰汚泥量
解 決 策	調整槽にアクアブラスターを設置



硫化水素で腐蝕した天井



硫化水素で腐蝕した手摺



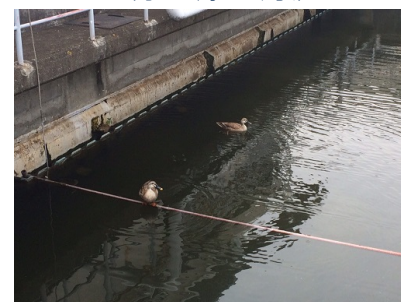
1日分の浮上汚泥



バルブ全開放で94本運転



浮上汚泥は発生せず



改造後、沈殿槽に鴨が飛来

コメント

以下、2012年に設置してから2020年まで8年間の結果である。

- ① 調整槽の滞留6時間で、BOD・n-hexは、80%以上カットされている。
- ② 調整槽で発生していた浮上油脂と沈殿汚泥は、8年間一度も除去していない。
- ③ 100ppmあった硫化水素は、0ppmとなった。
- ④ 曝気槽1の出口で、瀬戸内規制をクリアしている。
- ⑤ BODの汚泥転換率が、35⇒25%に削減された。
- ⑥ 沈殿槽が常に安定しており、鴨が飛来するまでになった。
- ⑦ 余剰汚泥が激減し、その蒸気乾燥臭も気にならなくなった。



<https://www.aience.co.jp/>
